

は じ め に

私たちの住む盛岡は、清らかな水と豊かな緑に恵まれた自然環境と、永い伝統に育まれた歴史的環境とが調和し、豊かで良好な環境が今に引き継がれています。しかし、今日の私たちを取り巻く環境は、地球温暖化による気候変動や生物多様性の確保、廃棄物問題など多くの問題を抱えています。本市においても、年平均気温の上昇や集中豪雨の被害の発生、外来生物による生態系の変化などの事象で、私たちの生活の中に顕在化してきています。

このような中、2015年の国連サミットでは「持続可能な開発目標(SDGs)」を含む「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択されました。また、同年12月には温室効果ガス排出量削減等についての国際的な枠組みである「パリ協定」が採択され、脱炭素に向けた取組が加速しています。このように、環境に対する取組は近年ますます重要なものとなっており、本市においてもSDGsの取組や脱炭素社会の実現に向けた取組を推進していかなければなりません。

市における環境行政については、平成10年3月に盛岡市環境基本条例を制定、その後、平成12年3月に盛岡市環境基本計画を策定し環境施策の総合的かつ計画的な推進を図っています。本書には、それらの環境基本計画に基づいて実施した施策や盛岡市における環境の現状を取りまとめた「令和6年度環境に関する年次報告書」が編集されています。そのほか、盛岡市域における温室効果ガスの排出状況と排出抑制に向けた取組実績を取りまとめた「令和6年度盛岡市気候変動対策実行計画～もりおかゼロカーボン2050～年次報告書」、盛岡市役所が自ら事業者・消費者として環境保全及び環境負荷低減に向けて行動した実績を取りまとめた「令和6年度盛岡市エコオフィスプラン年次報告書」を掲載しています。

市民・事業者の皆様には本書を通じて環境への認識をさらに深めていただき、身近なところから一人ひとりが着実に行動を起こし、環境に関する取組を進めるための一助となれば幸いです。

令和7年12月

盛岡市長 内 舘 茂

目 次

令和6年度環境に関する年次報告書

第1章 環境基本計画の概要

第1節 環境基本計画〔第三次〕の概要について	2
------------------------	---

第2章 環境の状況

第1節 気候変動	
1 温室効果ガス排出量の状況	5
2 気温の変化など	6
第2節 循環型社会	
1 ごみ減量化への取組	7
2 ごみ排出・処理の状況	8
3 し尿等の処理の状況	9
第3節 自然環境	
1 生態系	10
2 法令等による自然環境の保全に係る指定等	10
3 身近な緑や自然	11
4 盛岡市自然環境及び歴史的環境保全計画（生物多様性地域戦略）	13
第4節 生活環境	
1 大気、水質、騒音・振動、悪臭等の状況	14
2 公害苦情の状況	27
3 公害防止協定の締結状況	29
4 文化財指定等の状況	30
5 保存建造物の指定と旧町名の由来板	30

第3章 分野横断的な施策の実施状況

第1節 分野横断的施策1【経済】環境と経済の好循環	
1 環境ビジネスの拡大	32
2 新たな技術の活用	32
3 エネルギーの収支改善	33
第2節 分野横断的施策2【地域】魅力ある地域づくり	
1 自然・歴史・快適な都市機能が調和したまちづくり	35
2 地域資源の最大限の活用	35
3 ネットワークづくり	36
4 災害リスクを考慮した地域づくり	36
第3節 分野横断的施策3【暮らし】持続可能な暮らしへの転換	
1 ライフスタイルの転換	39
2 環境啓発の推進	39
3 暮らしの基盤となる生活環境の保全	40

第4章 環境分野の施策の実施状況

第1節 基本方針1 各主体が協働しながら、持続可能な社会を形成し、継承するまちづくり	
1 指標の達成状況	43
2 施策の実施状況	
(1) 各主体との協働の推進	44
(2) 環境保全活動を担う人材の育成	45
(3) 環境に配慮した行動の促進	55
第2節 基本方針2 気候変動対策を推進しながら形成する、脱炭素社会の実現に向けたまちづくり	
1 指標の達成状況	57
2 施策の実施状況	

(1) 再生可能エネルギー等の普及促進	59
(2) エネルギーの効率的な利用の促進	61
(3) 低炭素型のまちづくりの推進	62
(4) 二酸化炭素吸収源の確保	65
(5) 気候変動への適応	66
第3節 基本方針3 廃棄物の発生を抑制しながら、資源を循環利用する社会の形成	
1 指標の達成状況	67
2 施策の実施状況	
(1) 3Rの推進	68
(2) 廃棄物の適正処理の推進	69
(3) 不法投棄の防止と環境美化の推進	71
第4節 基本方針4 生物多様性を確保しながら、人と自然が共生できる社会の形成	
1 指標の達成状況	73
2 施策の実施状況	
(1) 森林・農地・水辺の保全	74
(2) 野生動植物の生息・生活環境の保全と人との共生	76
(3) 緑や自然とのふれあいの促進	79
第5節 基本方針5 健康で安全かつ快適な生活を営むことができる良好な環境の確保	
1 指標の達成状況	82
2 施策の実施状況	
(1) 安全・安心な生活環境の保全	83
(2) 魅力的な景観の保全・形成	87

令和6年度「盛岡市気候変動対策実行計画～もりおかゼロカーボン2050～」年次報告書

第1節 盛岡市気候変動対策実行計画について	91
第2節 令和4（2022）年度の温室効果ガス排出量推計値	93
第3節 令和6（2024）年度の盛岡市の取組状況	96

令和6年度「盛岡市エコオフィスプラン」年次報告書

第1節 盛岡市エコオフィスプランの概要	104
第2節 令和6年度の主な取組について	108
第3節 令和6年度の実績と数値目標達成状況	109
第4節 令和7年度（対象年度：令和6年度）環境監査結果概要	118
第5節 市長評価	120

盛岡市環境審議会の意見

盛岡市環境審議会の意見	123
-------------	-----

資料編

環境基準等	126
温室効果ガス排出量算定方法	134
用語の解説	135
環境関連行政のあゆみ	141
盛岡市の環境保全に関する主な行政機構	146

（注）本書において「※」を付した専門用語については、資料編「用語の解説」を参照願います。

令和6年度

環境に関する年次報告書